

## 本時のねらい

- ・サラダの作り方を英訳し、相手に伝えることができる。(英語)
- ・サラダのレシピを英語で伝えることを通して、相手にわかりやすく自分の言葉で伝えることができる力を高める。(自立活動)

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・インターネットの翻訳機能を活用し、日本語から英語に訳すことができる。
- ・必要に応じて、インターネット検索を使って調べ学習ができる。
- ・発音練習を録画し、何度も練習したり、振り返りに活用したりする。
- ・1人1台端末を使用して、相手にわかりやすい資料を作成する。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレット PC ・Google インターネット検索 (翻訳機能)
- ・ロイノート (動画撮影) ・ペイント 3D (スケッチ)

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事前の宿題 (お家の人にサラダのレシピを聞いてこよう) を発表する。</li> <li>○めあての確認をする。 「サラダのレシピを英語で伝えよう」</li> </ul>	
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サラダのレシピを英語で表現する</li> <li>・野菜の名前、調理方法、サラダの盛り付け方法を日本語で書き、それをインターネットの翻訳機能を活用して英語で表現する。</li> <li>・英語に翻訳しながら発音を確認し、発音練習も行う</li> <li>○発音練習を動画で撮影する。</li> <li>・ロイノートを使用し、自分が発音した英語を確認する。上手く発音できなかった部分を確認し、再度練習する。</li> <li>○完成したサラダのイラストを作成する。</li> <li>・サラダのレシピをプレゼンする際に、わかりやすいイラストを使用する。</li> <li>○サラダの作り方について説明 (プレゼンテーション) する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットの翻訳機能を活用することで、英単語や英文を確認できるだけでなく、それらの発音も確認することができる。</li> <li>・調理方法が「野菜を切って盛り付ける」というシンプルなものであったので、その野菜がどのような切り方 (いちょう切りや短冊切りなど) だったのかを、タブレットで調べて英語で表現した。</li> <li>・動画で発音練習を記録することで、自分の発音を確認しながら繰り返し練習を行うことで、より良い発音に近づけることができる。また、記録を残すことで自身の成長の振り返りも行いやすい。ロイノートを使用することで、自宅でも簡単に保存した動画を確認できる。</li> <li>・3Dペイントを活用して、サラダのイラストを描く。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○振り返りを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うまくいったところ、次はもっと頑張りたいところを記述し、次時につなげる。</li> </ul>

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 : インターネットで英語を検索している様子



写真 2 : 発音練習を録画している様子



写真 3 : ペイント 3D で描いたサラダ

## 児童生徒の反応や変容

- ・動画で自身の英語の発音を聞くことで、効果的に発音練習ができていた。
- ・タブレットで英語のつづりや英文を確認できていたので、効率的にサラダのレシピを英訳でき、その分、プレゼンテーションの練習時間を長く確保でき、自信を深めていた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・インターネットの翻訳機能を利用することで、英単語や英文法を覚えたり理解したりすることに苦手意識のある生徒でも、意欲的に英語の学習に取り組むことができる。また、同時に発音も確認できるので、「聞く」・「話す」の学習を同時に行うことができる。